



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2026/02/04

研究課題名	閉塞性大腸癌に対するステント留置後の術前化学療法の安全性と有効性に関する多機関共同試験 SUCCEED study
研究の対象	閉塞性大腸癌に対するステント留置後の患者さん
研究目的・方法	本研究の目的は、閉塞性大腸癌に対するステント留置後の患者さんに対して術前化学療法を行なった際の安全性と有効性を調べることです。この臨床試験の結果を示すことで、閉塞性大腸癌の患者さんに対する治療選択肢の拡大を目指します。 研究期間：許可日～2029年12月
研究に用いる試料・情報の種類	情報：診察、血液検査、CT検査、内視鏡検査の記録
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	代表機関 京都大学医学部附属病院 消化管外科 教授 小濱和貴 実施医療機関 京都大学医学部附属病院、京都医療センター、宇治徳洲会病院、大阪赤十字病院、大津赤十字病院、京都桂病院、北野病院、倉敷中央病院、神戸市立医療センター中央市民病院、神戸市立医療センター西市民病院、神戸市立西神戸医療センター、滋賀県立総合病院、天理よろづ相談所病院、日赤和歌山医療センター、福井赤十字病院、洛和会音羽病院
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器外科 前川久継 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者：消化器外科部長 福田 明輝 研究代表者：京都大学医学部附属病院 消化管外科 教授 小濱和貴